

W^皇 皇
911.157
Se

62210

911.157
se

仙臺中納言政宗卿百回忌勸進和歌



332

享保二十年五月廿五日仙臺中納言政宗

百回忌勸進和歌

時鳥催懷舊



和歌久

仙臺氏家藏



時鳥の催懐じつと思ふに懐のこゝろ代の内なる

和歌

百回忌の巻紙むしと歌の巻紙むしと歌の巻紙むしと

忠仁

何事か〜

貞達

何事か〜

惟海

何事か〜

孝忠

か〜人の海を〜

通行

何事か〜

常雅

何事か〜

守友

何事か〜

実実

たしむるかたの心もなすまへにさかたに

海見

字んらの心も世にわたりしちりともなふ

光景

ちりちりちりちりちりちりちりちりちり

和歌

子親ちりちりちりちりちりちりちり

澄成

ちりちりちりちりちりちりちりちり

正時

ちりちりちりちりちりちりちりちり

俊宗

ちりちりちりちりちりちりちりちり

基雄

かきまじかきいよほろくすなふとちるるしききまふ

宗建

百身ふみらのふとちまきいひしきつめわうけり

七代

むられしけのうよまはけけりふきとくくしき

隆兼

百のふきとひよふとちまきとくしき

宗親

百もふきのちかちちとちまきとちまき

西友

百もふきのちかちちとちまきとちまき

たふ

本もふきのちかちちとちまきとちまき



宗家

阿多志のゆゑとて思ひもく思の草はまふもく

実全

さるるに不若とて思ふ所とて思ふとて思ふとて思ふ

ら北

阿多志のゆゑとて思ひもく思の草はまふもく

惟永

阿多志のゆゑとて思ひもく思の草はまふもく

非香

阿多志のゆゑとて思ひもく思の草はまふもく

基幸

阿多志のゆゑとて思ひもく思の草はまふもく

定俊

阿多志のゆゑとて思ひもく思の草はまふもく

惟蕭

うじやくきしんくうまのくへいしんまじつふんりん

紀昌

時多いく百のねほましかくそくふふあすあま

お村

あけぬちあすけいそくをるもてかつぬふ郭ん

通積

あゆと失くすかへりわ時多あく多ま今も考るや

時多

すの静いりふあも色もあつ時多ひりしあめ

お嵐

里よりやこし

時多あくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

お嵐

りくし七昔いひくおんおんおんおんおんおんおん

